

特別展

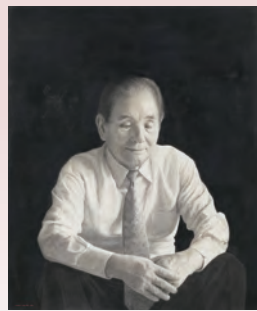
写実の世界

写実がみせる深い世界と広島



©Hiroshi Noda 2025/JAA2500192

1. 野田弘志《THE-7》2005年 油彩 / キャンバス
広島市立大学芸術資料館
2. 大畑稔浩《願い》1999年 油彩 / キャンバス
呉市川尻市民センター



- 3.4.5. 宮尾登美子小説『天涯の花』の挿絵素描
大畑稔浩《すざ》、《シロツメクサ》、《剣山②》 全 1996年 アクリル・鉛筆 / 紙 呉市川尻市民センター
6. 永山優子《光の肖像 No. 1》2005年 油彩 / キャンバス 広島市立大学芸術資料館
7. 大矢英雄《光の肖像 No.24》2005年 デンペラ・油彩 / 白亜地 広島市立大学芸術資料館
8. 三浦明範《光の肖像 No.98》2008年 黒鉛・銀箔・銀筆 / 白亜地 広島市立大学芸術資料館

写実絵画のあり方を探求し、第一線で活躍し続ける洋画家、野田弘志(のだ ひろし / 1936～)と大畑稔浩(おおはたとしひろ / 1960～)。本展では、広島から写実絵画の魅力を発信した両氏の作品を中心に写実の奥深さに迫ります。

また、広島の地で写実絵画に何ができるかを問い、2005 年に洋画家・大矢英雄(おおやひでお / 1954～)が発足した「光の肖像」プロジェクトの一部を紹介しします。大畑氏をはじめ、多くの画家が参加し、広島の被爆者の証言記録とあわせて肖像画に遺した作品です。この機会に、写実絵画の深遠な世界の魅力に触れてみませんか。

関連イベント

■ 開会式

日 時：1月17日(土) 10時から(15分程度)
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館 1 階
※開会式へご参加の方は入館料が無料となります。

申込
不要

■ アーティストトーク

本展出品者の大畑稔浩氏による作品解説を行います。
日 時：1月17日(土) 開会式終了後 10時25分ごろ～
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館展示室
参加費：無料(ただし、入館料が必要)
※開会式からご参加の場合、入館料は無料となります。

申込
不要

■ ワークショップ①「デッサンを描いてみよう！」

要予約

美術館を巡りながら、大畑氏に作品解説をしていただきます。その後、場所を移してデッサンを行います。

講 師：大畑稔浩 氏
日 時：1月18日(日) 13時から
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館、下蒲刈市民センター 2 階
参加費：500 円(別途、入館料が必要)
定 員：15 名【先着順】 / 対 象：小学生以上
申込方法：事前予約
参加希望の方は氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号、またはメールアドレス【昼間に連絡がとれるもの】)をご明記の上、下記のメールアドレスまたはお電話、FAX でお申し込みください。

★申込締切日：1月10日(土)

※申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。
《mail》 honjin@shimokamagari.jp
《TEL》 0823-70-8088 《FAX》 0823-70-8044

■ ワークショップ②「絵を鑑賞しながら、クロスワードに挑戦！」

申込
不要

「写実の世界」展を鑑賞しながら、クロスワードに挑戦。正解者の中から先着 10 名様(合計 20 名)に、野田弘志氏作品のポストカードをプレゼント！
日 時：2月21日(土)・2月22日(日)
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館
参加費：無料(ただし、入館料が必要)

散策マップ

